

実施報告		成果と課題	
地域の課題		課題に対する考察	
事業区分	<p>～実施した事業区分が分かるようにし点など印を付けてください～</p> <p><input type="checkbox"/> アンケート調査   <input type="checkbox"/> チェックリストやクイズの作成   <input type="checkbox"/> 標語等の募集   <input type="checkbox"/> 講演会・研修会等の実施</p> <p><input type="checkbox"/> 寸劇や紙芝居などの創作と実演   <input type="checkbox"/> たよりの発行   <input type="checkbox"/> ふれあいまつりでの啓発   <input type="checkbox"/> 地域行事での啓発</p> <p><input type="checkbox"/> 防災訓練の見直し(実施)   <input type="checkbox"/> 地域行事の見直し(実施)   <input type="checkbox"/> その他(                    )</p>		
具体的な取り組み		地域の人たちへの周知はどうだったか	
		地域との連携はどうだったか	
		取り組みの準備、運営はどうだったか	
対象者		対象者は適切だったか	
実施時期		実施回数は適切だったか	
		実施時期は適切だったか	
場 所		場所(会場)の設定は適切だったか	
事業者			
経 費		支出の内訳	
今後に向けての課題・反省点			

記入例		実施報告		成果と課題	
地域の課題	男女共同参画に対する認知度が低い。	課題に対する考察	アンケート調査の結果から、認知度が低いわけではなく、家庭内における意識と取り組みが、年代や家族構成によってはまだまだ低いことが分かった。		
事業区分	～実施した事業区分が分かるようにし点など印を付けてください～ <input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> チェックリストやクイズの作成 <input type="checkbox"/> 標語等の募集 <input type="checkbox"/> 講演会・研修会等の実施 <input type="checkbox"/> 寸劇や紙芝居などの創作と実演 <input type="checkbox"/> たよりの発行 <input type="checkbox"/> ふれあいまつりでの啓発 <input type="checkbox"/> 地域行事での啓発 <input type="checkbox"/> 防災訓練の見直し(実施) <input type="checkbox"/> 地域行事の見直し(実施) <input type="checkbox"/> その他( )				
具体的な取り組み	～参加者数、枚数など、数値で表せるものは数値も記入して下さい～  講演会の開催 演題 「地域に広げる男女共同参画」 ～認知度を上げるためには？～ 講師 ○○○○氏  参加者92名(推進員除く) (同時にアンケート調査 回収率90% 82枚)	地域の人たちへの周知はどうだったか	各町内会を通じてチラシを回覧、また、交流センターだよりに掲載したことで、多くの地域住民に周知できた。これにより、男女共同参画に関心のある地域住民が出席してくれた。		
		地域との連携はどうだったか	講演会の開催に当たり、自治会に参加者の取りまとめを協力依頼したことで、町内会長を始め、多くの方に参加してもらえた。		
		取り組みの準備、運営はどうだったか	それぞれの事業を担当制にし、準備から当日の運営など、担当が中心になることで、スムーズに進めることが出来た。		
対象者	○○地区住民	対象者は適切だったか	幅広い年代(20代～70代)の男女が参加し適切であった。		
実施時期	平成30年7月29日(日) 午後1時30分～3時	実施回数は適切だったか	1回の開催であったが、多数の参加があり適切だった。		
		実施時期は適切だったか	自治会行事と重ならない時期の開催で適切だった。		
場所	○○地区交流センター	場所(会場)の設定は適切だったか	地域住民の知名度の高い地区交流センター(旧名称:公民館)を会場としたため適切だった。		
事業者	○○地区推進員				
経費	30,000円	支出の内訳	講師謝礼 ほか		
今後に向けての課題・反省点	金額が不明の場合は、未記入で大丈夫です。  ○引継ぎがなかったことで、ゼロからのスタートだったため、任期終了後、次期の推進員の打合せ時に、引継ぎの時間を設けてもらいたい。 ○講演会の参加者からは、男女共同参画の趣旨が理解できたと好評であったが、今後はより多くの人に啓発できる参加型の事業、例えばワークショップなどを検討していきたい。 ○講演会など、多くの参加者に参加してもらう活動には自治会の協力が必須となることから、年度初めに自治会長等が集まる会議(定例会)などに参加して、顔つなぎをすることが重要。この点については、次期の推進員にも引き継いで行かなければいけない。				